

社会福祉課

恒久平和を願って

令和4年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典

戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念する「令和4年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月17日、庄原市総合体育館で開催しました。本年は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して行い、遺族ら74人が本市出身の戦没者2923人の冥福を祈りました。

式辞で木山市長は「過去の悲惨な大戦がもたらした痛み、苦しみ、悲しみの歴史的教訓を風化させることなく、本式典をはじめ、さまざまな機会を通じて平和の尊さを訴え続け、次代を担う若者や子どもたちに継承していききたい」と述べ、庄原市戦没者遺族会の井澤聖昭会長は「戦争体験者・戦没者遺族を代表し、平和を切望する。戦没者の安らかなご冥福を心より祈り、庄原市の安泰と市民の皆さんの安心安全な日々が続くことを願う」と追悼の言葉を述べました。

また、高野中学校生徒代表の奥田真央さんと種元幸星さんが「私たちはお互いの違いを認め合い、相手の気持ちを考え行動していきます。これからの平和の町を私たちがつくっていきましょう」と平和の誓いを述べました。

式典会場内には市内の小・中学校などから寄せられた折り鶴や、平和のパネルを展示しました。これらの作品は9月13日から20日まで市役所本庁舎の市民ホールでも展示する予定です。



参加者による献花



平和の誓いを述べる奥田さん(手前)と種元さん



追悼の言葉を述べる井澤会長

生涯学習課

力を出し切り全力疾走

第23回ひろしまクロスカントリー大会



全力でコースを駆け抜ける選手

8月20日、道後山高原クロスカントリー大会、「第23回ひろしまクロスカントリー大会」を開催し、616人の選手が出場しました。この大会は、アップダウンの激しい芝生のコースで健脚を競うもので、毎年全国各地から多くの選手が参加しています。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者を県内在住者、県内に通勤・通学している人に限定し開催されました。

当日は、1キロメートルの部から8キロメートルの部までの5種目34部門に分かれ、小学生からトップアスリートまで幅広いランナーが全力でコースを駆け抜けました。

選手は、西城町に広がる中国山地の景色を楽しみながら練習の成果を発揮し、自己新記録を出した人もいました。また、選手同士での交流も深められ、実りのある大会となりました。

行政管理課

市の健康増進の取り組みに協力

大塚製薬株式会社と包括連携協定を締結



署名した協定書を手にする木山市長と前田支店長(右)

市と大塚製薬株式会社は8月25日、市民サービスの向上と地域活性化、地域住民の課題解決を図るための相互協力を目的とした協定を締結しました。

締結式で、同社広島支店の前田明明支店長は「当社の有する情報やノウハウを生かし、市と連携して取り組むことで、市民の皆様の健康的な生活の実現に寄与できるものと考えている。我々が得意としている熱中症予防など具体的な提案をしていきたい」と話し、木山市長は「市民の誰もが健康で、安心して暮らしていることができれば、庄原市の実現に向け、連携して取り組んでいけることに大きな期待を寄せており、大変うれしく思う」と話しました。



消費生活Q&A

こんな消費者トラブルにご注意を!

市民生活課市民生活係
0824・73・1154

注文前に最終確認! 定期購入のトラブルに注意

詐欺的な定期購入トラブルにあわないために

通販サイトなどで「1回目90パーセントオフ」「初回実質0円(送料のみ)」など、通常価格より低価格で購入できることを広告する一方で、定期購入が条件となっている商品に関する相談が多く寄せられています。

6月1日に、改正特定商取引法が施行され、販売業者は基本的な事項を最終確認画面などで、明確に表示することが義務付けられました。また、消費者を誤認させるような表示により、申し込みをした場合は、消費者が取り消しできるようにしました。

事前にしっかりと確認することでトラブルを回避することができます。

注文前の最終確認チェックリスト

トラブルにあわないよう、商品申し込みの前に次の6点を確認しましょう。

□条件の確認
「初回特別価格」「〇カ月コース」「〇回の受け取りが条件です」などと表示されている場合があります。よく確認しましょう。

□支払う金額の確認

2回目以降の代金は、初回の代金と異なる場合があります。

□解約の際の連絡手段を確認

解約手段がメッセージアプリや電話に限定されている場合は、解約したいときにうまくつながらないことがあります。

□解約・返品条件の確認

「次回商品発送の〇日前までに連絡すれば解約できる」など、解約の期限や解約時の違約金、解約条件がある場合があります。

□利用規約の内容を確認

「最終確認画面」をスクリーンショットで保存
申し込みを取り消す際の参考になるため、保存しておきましょう。

不安に感じたり、トラブルに巻き込まれたりしたときは、「庄原市消費生活センター」へご相談ください。
0824・73・1228
月～金曜日(祝日除く)
9時～12時、13時～16時

生涯学習課

人生の節目を祝う

令和4年度庄原市二十歳を祝う会

8月15日、庄原市総合体育館で「令和4年度庄原市二十歳を祝う会」を開催しました。

本年は、平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人が対象で、市内在住者および出身者288人のうち157人が出席しました。

式典では、木山耕三市長が「ふるとと庄原への思いを持ち続け、新たな可能性に満ちた将来に向かって、大きく飛躍してほしい」と式辞を述べました。

また、20歳の皆さんを代表し西野薫さんが「庄原で学び育ったことを誇りに思い、これからも人との関わりを大切に、各々が選んだ道をしっかり歩んでいきたい」と決意を述べました。

記念行事では、中学3年生のときの合唱コンクールの映像が上映され、出席者は懐かしそうに笑顔を浮かべていました。

最後に、サンフレッチェ広島の本島司選手、広島東洋カープの上本崇司選手からのビデオメッセージが上映され、両選手から応援してくれる家族や友人への感謝の気持ちを忘れず、自分の可能性を信じて一歩ずつ前に進んでください」とメッセージが贈られました。



決意を述べる西野さん



お祝いの言葉を聞く出席者の皆さん



同じ出身中学校の友人で記念写真

教育
指導課

子どもの読書活動推進リーダーを育成

「子供司書」養成講座



読み聞かせの練習をする児童

市は、市内小学5・6年生の希望者を対象に「子供司書」養成講座を行っています。「子供司書」は、学校や図書館で読書の楽しさを伝え、友達に読書を好きになってもらうように活動する、読書活動推進リーダーです。

本年は15人の児童が受講し、7月23日に第1回目の講座を行いました。講座では、図書の分類方法についての学習や、絵本の読み聞かせ、ポップ作りなどを行い、児童は熱心に取り組んでいました。児童は「学校で1年生に読み聞かせをしてあげたい」「本を好きになるような工夫をしたい」と意気込んでいました。

講座は12月まで行われ、図書館業務の体験や、各学校での読み聞かせ、おすすめ本のコーナー作りなどの活動を行います。活動が認められれば、県教育委員会から「子供司書」の認証を受けることができます。「子供司書」としての活動が始まります。

生涯
学習課

いざ！全国大会へ

全国大会壮行式



全国大会へ出場する皆さん

7月21日、市役所本庁舎1階市民ホールで、広島県代表として全国大会へ出場する人を対象に、壮行式を開催しました。

壮行式では、大原直樹副市長と近藤久子市議会議長が激励のあいさつを行い、牧原明人教育長から、出場者に祝い金と花束を贈呈しました。

また、出場者代表として、「第12回全日本少年軟式野球大会選抜大会（びわこカップ）」と「第39回全日本少年軟式野球大会」に出場する口和中3年の松永諺（ことづな）さんが「広島県代表、庄原市の代表という自覚を持って、悔いの残らぬよう力を発揮します」と力強い決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。

いちばん
づくり課

列車に乗って地域に飛び込もう！

「ローカルダイブトレイン」モニターツアー



参加者全員で集合写真

8月20日、庄原市芸備線・木次線利用促進協議会が「ローカルダイブトレイン」モニターツアーを実施しました。

このツアーは、JR芸備線・木次線の利用促進と新たな観光スタイルの確立を目指した企画です。これまでの観光地を巡る観光ではなく、地域の日常や、そこで暮らす人の心に触れることをテーマとしており、地元の人との交流を通して、より深く「地域」に踏み込む内容となりました。

当日は、芸備線の貸切列車に乗って、広島市と呉市から30人の参加者が庄原市へ訪れました。



水路探検を楽しむ参加者

参加者は5つのコースに分かれ、備後庄原駅、備後西城駅、比婆山駅、備後落合駅の各駅で下車しました。その後、それぞれ帝釈峡、比和町三河内、西城町八島、西城町熊野、西城町油木に向かい、各地域での体験を楽しんでいました。

参加者は、「列車から景色をゆっくり見られた」「体験して初めて知ることができた」「柵田の開放感が気持ちよかったです」と話しました。

今回のツアーを生かし、さらなる鉄道の利用促進や観光振興に取り組んでいきます。